



生駒市立鹿ノ台小学校

鹿小だより



鹿小だより

11月11日には、授業参観と大規模災害時児童引き渡し訓練にご参加いただき、ありがとうございました。1年間で最も長い2学期も残り3週間余りとなりました。運動会や修学旅行、校外学習、文化鑑賞会など大きな行事が続いた2学期でしたが、学習活動に落ち着いて取り組める時期でもありました。

総合的な学習の時間や生活科の学習の中には鹿小独自の取組があり、特色の1つともなっています。先日の参観でも4年、5年が学習活動の発表をしていました。

SDGs 自分たちが今できることは？

5年生は今学期SDGsをテーマに学習を進めています。先日の土曜参観で、これまで取り組んできた途中経過をグループごとに紹介していました。SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことです。「私たちみんなが、ひとつしかないこの地球で暮らし続けられる『持続可能な世界』を実現するために進むべき道」として、「自分はどんなことができるだろうと一人ひとり、みんなで考えて、行動することが大切」(ユニセフ『SDGsってなんだろう?』より)です。子どもたちも総合的な学習の時間で2学期から、3学期にかけて取組を続けていくようです。

9月に生駒市教育委員会所属のキャリア教育プランナー尾崎さんに来ていただき、自分たちが取り組むテーマを決めるにあたって、いろいろなアドバイスをしてもらっていました。「食品ロスをなくすために」「社会の貧困問題を解決するには」「人種差別や戦争をなくしたい」などの大きな問題を、自分事として身近なことに目を向け、小さなことでもコツコツ取り組めることを考えています。

あるクラスのあるグループが、校長室に訪ねてきました。

「生駒市が取り組んでいる『フードドライブ*』の活動をやってみたいのですが、いいですか。」

子どもたちが学習の一環で、興味を持ち、社会に働きかけたいと自ら行動することには大賛成です。

その後、担任の先生と相談しながら、フードドライブを担当している生駒市環境保全課に手紙を書いて、自分たちも学校でフードドライブに取り組みたいこと、実行に当たって協力してほしいことを願うことになりました。参観日には、こうした子どもたちの取組の途中経過がたくさん紹介されていました。今後の取組がとても楽しみです。

※生駒市フードドライブ⇒<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000013049.html>



まちのすてきをみつけよう -LaQでまちの地図を作ろう-

2年生は、生活科の学習で「まちたんけん～まちのすてきをみつけよう～」に取り組んでいます。地域の人と関わる活動を通して自分たちの生活がさまざまな人や場所と関わっていると感じ、地域に誇りを持つことができるようにすることが目標です。

10月の中旬に、いきいきホールや交番、中央公園、オープンガーデンを訪れ、施設を運営、管理する人に直接会ってインタビューをしました。そこで見つけた「町の素敵=魅力」をグループでシートにまとめてクラスの中で発表してきました。11月15日(水)、学年全体で大きなジオラマを作って自分たちの「まち



LaQで作った家を貼り付けた地図

のすてき」を形に残す活動を学習の総まとめとして行いました。LaQ(ラキュー)というパズルブロックを用いて、自分の家や交番、公園など、町の施設・建物を作って、畳3枚分の大きな地図の上に貼り付けていきます。地図には、校区の主要道路がビニルテープで描かれています。この日は、自分の家を作って、地図上に貼り付けました(右写真)。



自分の家を地図上に貼り付けたら、様々な形のパーツを組み合わせて家や樹木、車、人の作成に取り掛かりました。子どもたちは、担任の先生の説明と説明書をたよりに、グループで教え合いながら、器用に組み立てていきました。子どもたちが見つけた町の魅力満載の地図。完成が待ち遠しいです。

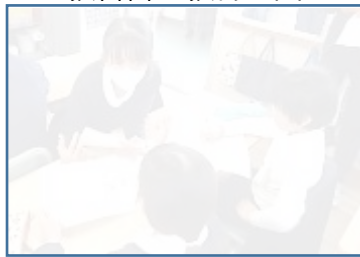
授業研究会 道徳科の授業

本校の今年度の重点の一つは、「主体的・対話的で深い学びの推進」です。これまでも、1学期に理科(4年生)、9月に社会科(5年生)の授業研究・公開授業を行ってききましたが、11月17日(金)には県の指導主事を招いて道徳科(3年生)の授業研究会を行いました。「思い切って言ったらどうなる?」という道徳科教科書の教材を使って、正しいと思う

ことができないときとできたときの気持ちについて考えました。事前にとったクラスアンケートでは、「正しいと思うことができないときがあるか」に対して、「できないときもある」と答えた児童がかなり多くいました。理由として、「誰かがしてくれる」のほか、「恥ずかしくて伝えることが苦手」「人に流されてしまう」「何か言い返されてしまいそう」というものもありました。それだけに、みんなで考えたかったと担任。



教科書の教材で出てきた主人公の気持ちに寄り添いながら、自分事として、自分ならどうするのか、どんな気持ちになるのかを隣や近くの人、学級全体で意見交流しました。「(ペアで話し合っていて)〇〇さんの考えがよいと思いました。」「□□さんが、言ったように…。」「同じ意見です。」など、自分の考えと他の人の意見とを照らし合わせたり共感したりしながら意見を言う姿がとても印象に残りました。お互いのことを尊重し、学び合おうとする子どもたちの姿が見られました。



鹿ノ台小学校

@Ikoma_shika_e2



11/21「4年生理科の授業」11/17「読書週間の取組第2弾」11/17「電波教室」「生駒おはなしの会」11/6「墨づくり体験」10/31「和太鼓体験」なども紹介。ほぼ平日1回程度は投稿をと心掛けていますが…。

鹿ノ台小学校@Ikoma_shika_e2-10月30日

生小、北小、南小、鹿小の4年生がオンラインで交流会を持ちました。学級人数や学級で流行っている遊び、好きな給食メニュー、学校自慢などについて紹介しました。鹿小は、消しゴムバトル、揚げパン、芝生と回答しました。「揚げパン一緒だ」「やはりドッジが人気だ」共通点や違いを知ることができて嬉しそうでした。

鹿ノ台小学校@Ikoma_shika_e2-11月7日

授業中に階段を掃除しているのは6年生。家庭科で掃除についての学習です。階段の隅から隅までから拭きをしていました。「見て、こんなに汚れた」と広げた雑巾は確かに真っ黒です。タブレット端末には使用前の新しい雑巾の写真。「大勢が使う場所はすぐに汚れる」「1階の方が汚れが激しい」と分析。

